



本会議運営のあらまし

■約2億9,700万円増の一般会計補正予算、市民協働部の事務を定めた条例案等の議案を可決

平成24年度第3回定例会は、12月10日に招集され、12月21日までの12日間の会期で運営しました。

今議会で審議した議案等は、衆議院議員選挙の実施に伴う専決処分1件、新大牟田駅観光プラザ建設地の高架下の点検設備費や御大典記念グラウンドの障害者用トイレの改修費等約2億9,700万円増の補正予算議案1件、市民協働部の新設に伴う事務分掌条例の一部改正等の条例議案26件、指定管理者の指定に関する議案等13件、

諮問1件、監査委員の選任議案1件、請願4件、議会基本条例の一部改正や国民医療と国立病院の充実強化を求める意見書案等の発議16件の合計63件でした。

本会議では、機構改革、小中学校再編計画、子育て支援、RDF発電事業等の諸課題について、各会派の代表質問4名を含む9名の議員が登壇し、市長をはじめ執行部に質問しました。

最終日までに、請願1件と発議2件を除いた議案等を原案どおりそれぞれ承認、可決、同意、棄却すべき旨答申または採択するなどして、本定例会を閉会しました。

平成24年度大牟田市議会第3回定例会 発言者通告一覧

(青い網掛け)は一問一答制により質問、水色の網掛けは再質問からの一問一答制により質問、★は8ページ以降に主な内容を掲載)

①12月14日 平山伸二議員 代表質問(公明党議員団)



■市長の政治姿勢について(1)★機構改革の効果(2)★学校施設の老朽化対策(予防保全型の管理と長寿命化の推進)(3)★リース方式による公共施設へのLED照明の導入(節電と低炭素社会づくり) ■子育て環境の整備(子ども子育て支援関連3法)について ■ESD(持続発展教育)の本市の取り組みについて

②12月14日 高口講治議員 代表質問(日本共産党議員団)



■国政問題と地方政治の役割について(1)★国政に関する市の対応(2)★生活保護行政におけるセーフティネットの強化(3)★国民健康保険制度における市民負担の軽減と国保の適正運用 ■条例議案について(1)事務分掌条例の一部改正における問題点(2)★市営住宅条例の一部改正と指定管理者制度の導入 ■★世界遺産登録事業における市民合意と財政問題について ■★労働者の賃金と権利を守るための公契約条例について ■★小中学校再編計画における市民への説明責任と民主的議論の組織について

③12月14日 塚本二作議員 代表質問(自由民主党議員団)



■市民ニーズに応える来年度予算の編成と持続可能な健全財政の確保について(1)持続可能な健全財政目標の設定(2)事業評価、市民ニーズ等を踏まえた編成の基本方針 ■将来を見据えた定住自立圏構想の積極的な推進について(1)同構想の進捗状況(2)構想実現への課題と今後の行動 ■雇用とにぎわいを創出する三池港一帯の総合開発について(1)★開発の潜在的可能性(余地)(2)★今後の開発の方向・方策と行動 ■市長の政治姿勢について(1)主要事業の進捗状況と課題(2)行財政改革のスピードアップ(3)高齢者、特に独居老人対策強化(4)独自の出生・子育て対策

④12月17日 森田義孝議員 代表質問(社民・民主・護憲クラブ)



■市長の政治姿勢とまちづくりについて(1)★市長3期目1年間の総括と今後のまちづくり(2)★機構改革の目的と今後の行政運営の方向性(3)旧三川坑の保存 ■今後のごみ処理計画とRDF化施設について(1)本市のごみ処理計画(2)大牟田リサイクル発電所の今後の動向(3)★RDF化施設の今後の計画 ■中学校・小学校再編計画について(1)★再編計画の目的と趣旨(2)学校適正規模と適正

配置の考え方(3)今後のスケジュールと保護者などの意見の反映

⑤12月17日 塩塚敏郎議員 一般質問(公明党議員団)



■CSR(企業の社会的責任)活動の取り組みについて(1)★行政の組織運営へのCSRの考え方の活用(2)CSRにおける協働のまちづくり ■文化の力による地域活性化について(1)文化施設における取り組み(2)★劇場法施行に伴う文化施設への影響 ■RDF発電事業について(1)★財政、安全、環境面の総括

⑥12月17日 光田 茂議員 一般質問(自由民主党議員団)



■市長の政治姿勢について(1)衆議院議員総選挙の結果(2)★市長として今後、地元選出国會議員へ期待すること ■大牟田市のビジョンについて(1)近代化産業遺産と観光(2)★観光資源の整備(3)中心市街地の整備(4)新大牟田駅周辺の土地利用(5)太陽光発電事業 ■教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例について(1)スポーツ振興の視点から見た機構改革の問題点

⑦12月18日 平山光子議員 一般質問(社民・民主・護憲クラブ)



■国政の状況と次年度予算について(1)★地方分権改革と予算編成(2)★子どものための予算の充実 ■教育行政について(1)学校再編計画に伴う諸課題(2)教育委員会の役割と権限 ■子育て支援の充実について(1)子ども・子育て関連3法の成立に伴う市町村の役割(2)学童保育の充実(3)ひとり親家庭の支援

⑧12月18日 大野哲也議員 一般質問(公明党議員団)



■大牟田市の活性化策について(1)シティセールス事業(2)炭鉱電車の活用策(3)フィルム・コミッション活動の支援(4)まちづくり基金の利活用 ■★がん対策の充実について ■子どもの健全な育成について(1)★児童虐待の現状(2)通学合宿の取り組み

⑨12月18日 徳永春男議員 一般質問(自由民主党議員団)



■★市長の市政公約である中心市街地活性化(新栄町駅周辺)の取り組みと、その責任について ■食育推進計画の目標と健康増進計画との関連について ■★校区まちづくり協議会運営活動の活性化のための行政支援について ■RDF発電事業の事業計画期間延長と、ごみ減量に伴うRDF確保について

会 派 名 称	所 属 議 員
自民(自由民主党議員団)	光田 茂、入江裕二郎、境 公司、田中正繁、塚本二作、徳永春男、西山照清(議長)、森 竜子、山口雅弘
公明(公明党議員団)	大野哲也、今村智津子、塩塚敏郎、平山伸二、三宅智加子
護憲(社民・民主・護憲クラブ)	古庄和秀、平嶋慶二、平山光子、松尾哲也、森田義孝
共産(日本共産党議員団)	高口講治、北岡あや、橋積和雄

■大牟田市議会では、採決に起立採決を採用しています。起立採決は、議長が議案等に賛成の意思のある者に起立を求め、反対の意思のある者の態度を確認することはありません。7ページの表については、起立した会派(または議員)を○と表記し、着席の会派(または議員)を×と表記します。なお、空白は欠席または表決の棄権を表します。また、議長は採決に加わることはできません。